



# 基本方針 経営改革

第30号 2010年1月1日発行

発行元 久万広域森林組合  
〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265-3  
TEL 0892-21-1255 FAX 0892-21-2710  
メールアドレス info@kuma-forest.jp



## 久万広域森林組合だより

Kumakoniki Forest Owner's Association

このような厳しい情勢の中、組合も徹底した経費削減や営業努力の末、上半期において事業計画以上の経常利益40,687千円を確保致しました。

新年明けましておめでとうございませう。組合員の皆様におかれましてはご健勝で、良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。さて、リーマン・ショックから一年が経過し、世界的に最悪期から脱したとの見方が広がりつつも、サブプライム問題から徐々に広がった金融危機など日本経済に与えた影響は多大でありました。昨年9月に誕生した鳩山内閣においても、09年度補正予算のうち約3兆円の執行停止を決定し、予算の無駄を省いて景気回復を目指している状態であります。



代表理事組合長  
大野 護

### 新年のごあいさつ

また、下欄でも紹介しておりますように10月末でも計画達成を実現するなど、今後も組合員の皆様に信頼していただけるような経営の安定を目指して参ります。そのほかにも県の指導の下、安全・安心な住宅用建材として地元材を供給する体制の構築を目指して、産地や品質の情報を正しく付した認証制度の確立に取り組みを行って参ります。更には、先人から受け継いだ豊かな久万高原町の森林を守り、後世に継承するための第一歩として「久万高原町森林施業ガイドライン」を策定いたしました。今後はこれを指針として山づくりを行って参ります。最後に、私たち森林組合は「組合員のための組合」であり「山林を管理する義務がある」ことを改めて肝に銘じ、新たな森林組合の組織形成を図るべく役員が一体となり精進する所存ですので、本年もどうか格別のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 経営の状況について

#### 計画対比

10月末（累積）の経常利益は、54,053千円と計画45,196千円に対し+8,857千円の増益となっております。ほとんどの部所が計画を上回る実績を達成し、特に課題であった「久万事業所の黒字化」に成功したことが増益の大きな要因となっております。

久万事業所の黒字化は父野川事業所に昨年度増設した乾燥機を活用した増産計画に基づく運営で売上を伸ばしたことによるものです。

また、組合員の皆様の原木出荷協力により久万市場の黒字も確保することが出来ました。心よりお礼申し上げます。

#### 今後の対応

今後の降雪の影響による出材量の減少や工場の稼働率の低下等への対応を早い段階から行い、「事業計画」の目標である経常利益78,835千円の達成に向けて努力して参ります。

### 平成21年度10月末実績



### 木材市況(久万広域森林組合久万市場)

皆様もすでにご承知の通り木材を取り巻く情勢は相変わらず厳しい状況で、価格の低迷がすっかり浸透し徐々に出材量も減少しております。

しかしながら、以前は販売が困難であった大径木も今のところ比較的引き合いが良く、販売は良好となっております。

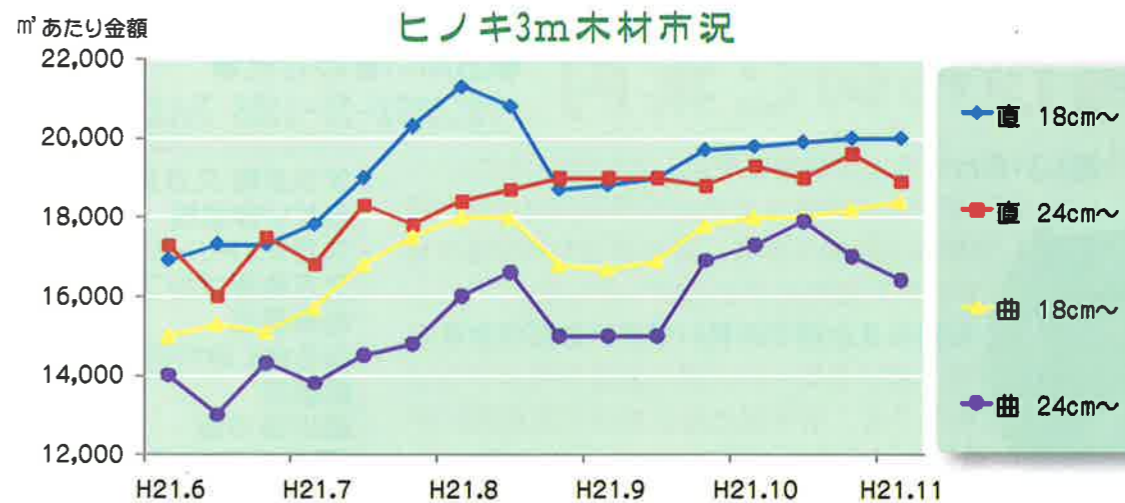
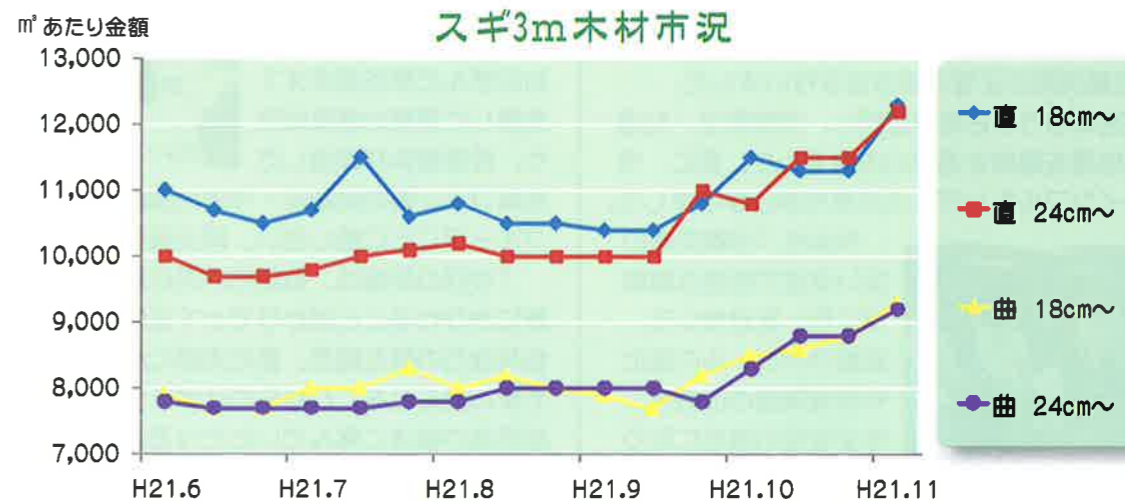
今後の状況ですが、今のところ大幅な価格の上昇は期待できないものの、このまま入荷が少ない

状態が続くと、これ以上価格が低下することはないと考えております。むしろ材によっては価格の上昇が期待できるのではと予想しております。

今後の価格動向に注意しながら出材していただくなど、本年もよろしくお願い申し上げます。



活気ある市売風景



市回数 770~785 (平成21年6月25日~平成21年11月25日)

### あとがき

今回は私たちが待ち望んでいた「森林施業ガイドライン」の策定が実現し、久万高原町の新たな挑戦が始まりました。これに基づいた取り組みとして、森林施業の技術向上を図る研修会や安全衛生指導等の積極的な活動を掲載致しました。現在「新たな中期経営計画」の2年目ですが、計画倒れしないよう役員一丸となって頑張る所存ですので、組合員の皆様のご支援とご協力を切望致します。今後も出来る限り情報発信に努める所存ですので、ご意見・ご感想等ございましたら組合総務部までお寄せ下さい。

総務部長(経営企画室長)  
西口 邦彦

### お知らせ

今年も総代改選の年となっております(現総代の任期満了:平成22年6月30日)。新総代の選挙は5月中に行いますのでお知らせ致します。